

第 4 回整備委員会協議内容の整理について

1 第 2 回メーカーアンケート結果報告について

設問項目

- 事業の参加意向について
- エネルギー回収施設について
 - ・ 処理方式、エネルギー回収方式、エネルギー回収率について
- 契約後の竣工までの期間について
- 配置計画・建設費及び維持管理費について
 - ・ 排ガス中のダイオキシン類の基準値を 0.05 (ng-TEQ/m³N) とした場合について
 - ・ 排ガス中のダイオキシン類の基準値を 0.01 (ng-TEQ/m³N) とした場合について
- 用水使用量及び汚水発生量について
- 生活環境影響調査用事業計画諸元について
- P F I 方式等に関する確認事項について

アンケート結果

- 処理方式は、いずれも焼却方式（ストーカ式）の提案であった。
- エネルギー回収方法は、「発電」、「発電＋温水利用」、「温水利用」の 3 方法が提案された。
- 契約から竣工までの計画提案があった。
- 配置計画は、エネルギー回収施設とリサイクル施設を合棟とする提案であった。
- P F I 事業への参加意思はなかった。

上記について報告を行った。

2 その他

各事業者が回答した配置計画を踏まえて検討した結果、建築建屋面積として、エネルギー回収施設が約 2,100m²、リサイクル施設が約 1,800m²、管理棟が約 500m²、その他は約 700m²と想定します。建築建屋面積を図表 1-1 に示します。

図表 1-1 建築建屋面積（想定）

建屋	建屋面積 (m ²)
エネルギー回収施設	2,100
リサイクル施設	1,800
管理棟	500
その他（車庫棟、洗車場等）	700